

# まちの話題

## 響き渡る太鼓の音

3月12日、入佐地区で太鼓の音が響き渡りました。これは、入佐地区の伝統行事で、区長交代を地域の方々にお知らせするものです。

新区長の矢野靖貴氏を先頭に各組長が勇ましく太鼓をたたきます。前区長宅を出発し、入佐地区内を練り歩きました。

入佐地区では4年ぶりの交代となり、沿道や各家庭で出迎えられ「これからよろしくお祈りします」とお神酒やお茶などの就任を歓迎する振る舞いが行われました。



## 親子で楽しむ春のイチゴ農園

4月2日、旧下矢部東部小学校で「親子で楽しむ春のイチゴ農園」と題した食育イベントが熊本市のホテル日航熊本の本主催で行われ、県内から集まった小学生約20人が、イチゴの摘み取りとパフェ作りを体験しました。参加者は、白小野のなかはた農園でイチゴの成長について学び、パフェで使うイチゴを摘み取った後、旧下矢部東部小学校の教室で、パフェ作りを体験しました。その後はホテルのシェフによる地元食材を使ったランチが振舞われ、食育と地域おこしが一体となったイベントとなりました。



## 田小野卒業を祝う会

3月3日、田小野公民館で17回目の卒業を祝う会が行われました。これは、田小野地区の中学・高校を卒業する子どもたちを激励しようと毎年行われているもので、卒業生の保護者をはじめ公民館役員、区役員や女性部、老人会等各種団体の方々で毎年実施しています。

今年は中学校を卒業する國武百香さん、西美咲さん、高校を卒業する岩崎礼奈さん、柿田航太さん、園田誉将さんの5人で、出席者から温かい激励の言葉を受けました。

多くの出席者に見守られる中、卒業生5人から進学先の報告や抱負などを力強く話し、保護者からも子どもたちへ応援の言葉が送られました。



## 九州の中心で「志」を叫ぶ

3月17日、蘇陽峡の長崎鼻展望台で蘇陽中学校の2年生の生徒たちがそれぞれの「志」を叫びました。これは、立志式として生徒たちが大人になるために今後の夢や目標を思い思いに九州の中心で叫んでいます。

「家の畜産を継ぐために、農業高校へ進学していい牛を育てられるように畜産の勉強を頑張ります。」と熱い思いを叫んでくれた栗屋君は農業が好きで、家の手伝いがすごく楽しいと話してくれました。今年度退職を迎えた緒方先生からは、教職員人生を振り返り生徒たちへ激励の言葉や「第二の人生を精一杯楽しむ」と話されました。

志を叫んだ後は生徒たちをはじめ、先生も清々しい表情でした。



平成29年  
山都町消防団

出初式



3月5日、中央グラウンドにおいて、平成29年山都町消防団出初め式が開催され、境公夫団長以下635名の団員が一同に集結しました。今年度は放水競技が実施され、日頃の成果を披露されました。通常点検では、蘇陽中学校・清和中学校の少年消防クラブ、明光保育園・みたけ保育園・くらんぼ愛園の幼年消防クラブも参加しました。各競技の結果は次のとおりです。

- ◆総合 第6分団 優勝 第3分団 2位 第2分団 3位
- ◆通常点検の部 優勝 第2分団 2位 第6分団 3位
- ◆放水競技の部 優勝 第3分団 2位 第6分団 3位

